

# ～業務効率化と生産性向上を目指す～ 活用事例から学ぶDXセミナー

長期にわたりGDP、物価、賃金等は横ばい。コロナ禍に加えウクライナ問題とそれらに伴う物価高騰及び円安など、日本経済は未だデフレマインドからの脱却が出来ていない状況ですが、こうした状況下で大企業と中小企業では価格転嫁力の格差から企業収益に大きな格差が生まれており、小規模事業者はインボイス制度の施行などで更に利益を圧迫する環境が続いています。

本セミナーでは、DX(デジタルトランスフォーメーション)化により業務の効率や生産性がどう変わるのか、様々な業種の企業の中でデジタル技術がどう活用できるのかを具体的な事例とともに最先端技術について学ぶことを目的とし、中小企業の人材不足や生産性や日常業務効率化などの課題解決に向けた研修会として開催いたします。

《日 時》令和5年 8月7日 (月)  
午後13:30～15:00

《会 場》笠岡グランドホテル 3階 鳳凰の間  
(笠岡市五番町6-20)

《定 員》50名 (先着順・定員になり次第締め切ります)

《受講料》無 料

## 《内容》

他地域での実証実験例や導入事例を踏まえた『せとうち Tech LAB』の活動概要にはじまり、干拓地や島しょ部を持つ笠岡市において、DX化することでどのような業種にどのような変化が現れるのか？また業種別(建設業や製造業、サービス業等)では具体的にどのようなメリットが生まれるのか？など、最先端技術とその転用に至る近未来の事業経営像のあり方を学んで頂きます。

## 《申込方法》

下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは電話にてお申込み下さい。

## 《問合せ・申込先》

笠岡商工会議所 業務課 (担当:田和)

TEL:0865-63-1151

FAX 0865-62-3730

## 《講師紹介》ソフトバンク・『せとうち Tech LAB』

通信大手のソフトバンク社が運営母体の「せとうち <sup>テック</sup> Tech <sup>ラボ</sup> LAB」は、テクノロジーを地方都市に社会実装することを目的とした、地域初のデジタル化推進拠点で、「福山・備後圏域から瀬戸内へ。瀬戸内から全国へ発信」をコンセプトに掲げた施設です。

リアルな地域課題を、IoTやAPI※連携などの最先端技術を活用して解決したユースケースを紹介、地域に寄り添ったデジタル化やビジネスモデルの開拓・開発を推進していきます。

※Application Programming Interfaceの略。アプリケーション開発の際に、機能やデータベースを呼び出すためのインターフェース。

8月7日(月)開催

活用事例から学ぶDXセミナー

受講申込書

FAX:0865-62-3730

笠岡商工会議所(業務課) 行

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
業 種		従業員数	
受講者名	1.	2.	

※ご記入頂いた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用する他、参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。